

2015 川の自然調べ・水質調査（冬） 実施報告

戻る

- 日時：2015年12月5日（土）8:00～11:00 晴れ
- 調査地点：（目久尻川）久保田橋～相模川合流点まで4区間
（小出川）大曲橋～追出橋までの4区間
※水質調査は目久尻川4地点と小出川3地点
- 調査方法：
 - (1) 川の自然調べ：歩きながら川の生物を会員の目視で確認。
 - (2) 水質調査：各区间で川の水を採取して調査。
- 参加者：川の自然調べ 6名、水質調査 3名

5. 調査結果

(1) 川の自然調べ

晴れで観察には絶好の日でした。

①目久尻川4区間の調査結果：観察数26種399羽

アオサギ(5)、アオジ(2)、イソシギ(2)、ウグイス(1)、カルガモ(149)、カワウ(2)、カワセミ(8)、カワラヒワ(10)、キジバト(5)、キセキレイ(1)、コガモ(47)、コサギ(4)、セグロセキレイ(2)、ダイサギ(5)、トビ(2)、ハクセキレイ(5)、ヒドリガモ(8)、ヒヨドリ(19)、マガモ(14)、メジロ(2)、モズ(2)、チョウゲンボウ(1)、スズメ(59)、ムクドリ(20)、ハシボソガラス(15)、オオバン(9)

※旭橋下流で亀が石の上でひなたぼっこをしていました。暖かいので冬眠しないのかも。

②小出川4区間の調査結果：観察数19種361羽

アオサギ(3)、イソシギ(1)、カイツブリ(1)、カルガモ(47)、カワセミ(1)、カワラヒワ(9)、キジバト(2)、キセキレイ(1)、コガモ(98)、コサギ(10)、セグロセキレイ(3)、トビ(4)、ハクセキレイ(10)、ヒドリガモ(6)、ヒヨドリ(6)、ホオジロ(4)、マガモ(2)、オオバン(3)、スズメ(100)、ハシボソガラス(10)

※例年通りカモ類が多くホッとしました。

写真1：調査隊メンバー



写真2：目久尻川で見たコサギ



(2) 水質調査

目久尻川で昨年よりCOD値が悪化した。最近水質改善は頭打ちになってきていると感じる。

区分	調査場所	15.12.5	14.12.13	13.12.14	12.12.24	11.12.25	10.12.6	09.12.8	08.12.8	07.12.19
目久尻川	旭橋	5.3	1.7	3.7	4	2.7	3.7	5.7	4.3	4.7
	寒川橋	4	2	3.7	3.7	3.7	3	3.7	3.7	4.7
	宮山橋	5	3	4	3.7	3.7	4	3.3	4.3	5.3
	河原橋	4.7	3.3	4.3	4	5	4	4.7	3.7	6.7
	平均	4.8	2.5	3.9	3.9	3.8	3.7	4.4	4.0	5.4
小出川	追出橋	7	6.3	5	7.3	7	7	6.7	5.3	8
	寺尾橋	7	5	6	6.3	6	6	5.3	9.3	8
	大曲橋	6	5	7	6.7	7	5.7	6.7	6.7	8
	平均	6.7	5.4	6.0	6.8	6.7	6.2	6.2	7.1	8.0

- ・雨の直後だった昨年お観察と比べるとカモ類の個体観察数が平年並みに戻った。
小出川の寺尾橋から一つ橋まで、上流左岸は今年も土手に草が生い茂っていて、人がやっと通れるくらいの隙間しかなく、しかも草丈があって川がよく見渡せませんでした。

写真3：目久尻川の鳥



ひなたぼっこするカメ



写真4：小出川の鳥

